



おかむら通信 240号

令和7年4月号

ご挨拶

皆さん、お元気ですか？いつも同じようなあいさつです。どうも、患者さんの中で、高齢の方、多数の病気を抱えられた方の病状の悪化が日増しに増えたり、日常生活に不具合が出始めている様子が感じられます。

今後しばらく院長の疾病の治療経過の公示をあえてしてゆきます。同様な疾病をお持ちの皆様の参考になるかもしれません、患者さんががんになってどんな苦しみや、絶望感を感じ、将来の不安、周りの方々による励ましや、反対に理解されないがっかり、などです。みなさまの参考になればと思います。

今月の言葉

先月から多数の患者さんから、私の体を心配され、励ましのお言葉をずいぶんいただきました。たいへんありがとうございます。とても力になります。



～今月の院長の入院、手術などの予定がほぼ決定～

担当が内科から外科の先生に変わりました。

より丁寧な治療計画を作られました。術後の化学療法などについても詳しく説明を受けありがとうございました。一方、入院期間は1週間だったのが2週間になりました。万が一の合併症にそなえて1週間伸びました。



4月14日（月）から4月26日まで入院 4月28日（月）から外来再開します。院長のいつもの外来は；月（午前午後）、火（午前午後）、金（午後）、土（午前）。これらの日程が休みになります。

庸介先生の外来は変わりありません。

火（午前）、水（午前午後）、そして 金（午前）、土（午前午後）

ただし4月26日のみ庸介先生の都合により臨時休診になりますのでご注意を。

院長より



①最近ドックについてのアイデアが浮かんできました。他病院を行き来するうちに。うちできそうなものは、●動脈硬化ドック ●肺癌ドック ●肺がんドック ●乳がんドック ●婦人科がんドック などです。今後 可能かどうか、みなさまのご意見・ご希望もお聞きしてからですね。

②心の悩み、つらさは いろいろな臓器にも影響します。

③私の経験からやはり高齢になってからのストレスは 間違いなく体の中の癌細胞の勢いが増す、がんをやっつける免疫細胞のパワーがダウンしてしまうと...





あまり無理しすぎない、あんまり人の良すぎるのも考え方です。とくに今の世の中。みなさん自分を大事にしてください。

④確かに、肺癌が増えているように見えます。私がそうだからかもしれません、例えば肺癌のなる危険因子は なんでしょう。

そう、糖尿病、家族の肺癌歴、肥満、ストレス、運動不足、喫煙、健康な方の2から5倍、6倍の発症率と思います。院長の意見。気を付けてね。

⑤より楽な、おいしい、欲を満たされるような状況を選び、人を利用するこによつて大切な礼儀、普通のマナーを損なっている。そういう世の中で comfortable zone(ぬくぬくとした世界)に浸かって、変化を嫌う方々、どうしようもないですね。大切なこの世界を壊し続けているのに気が付かない。

⑥今年7月上旬、釜山小山ロータリークラブに行きたいです。経済状況は私が思つてゐるよりよくないようです、喜びも苦しみも共有したい。茨城日立市の太陽村、日本で障害児(者)への支援が一番積極的?へ行きたいです。

⑦突発性難聴に神経ブロックや光線療法が良く効きます。



<またお知らせ>

先月から設置した診断機器にはA I (artificial intelligence) つまり

人工知能を導入してます ●CTスキャン (Supra Optica) 64ch/128slice

●超音波診断装置 (ARIETTA750) ●胸部レントゲン撮影 特に肺癌に対して、すでにかなり早い時期の悪性腫瘍が発見されています、



◆院長の3月活動など報告

06/ N A C (術前化学療法)

STK 病院にて

13/ (木) NAC (術前化学療法)

S T K 病院にて

26/ (水) 夕 口腔膿瘍のためMD歯科で救急処置していただきました。おかげで入院せずに済みました。

27/午後 STK病院 消化器外科I先生受診、今後の治療計画作成と 夕 造影CT。心エコー、ECG、呼吸機能検査 施行。4月に入っての追加検査、入院、手術がほぼ決定しました。

29/ MD歯科にて、入院前までの治療計画を立てる。

31/ (月) 千葉西総合病院外科 K R先生と懇談 とても前向きで good doctor です

当院の レセプト作業

